

令和 2 年 7 月 豪雨に伴う土地造成事業の影響について

土 地 整 備 課

1 要旨

本郷地区土地造成事業（1期）土地造成工事については、本年9月末の完成を目指し工事を進めているところであるが、7月5日～14日の梅雨前線豪雨（菅川橋観測所における5日～14日の累積雨量328mm）により、工事中の施設の一部に被害が生じたため、その状況と対応方針について報告する。

2 被害状況等

区 分	調整池法面	管理道法面
発生日	7月8日（水）	7月14日（火）
24時間雨量 （菅川橋観測所）	101 mm （7日4時～8日3時）	80 mm （13日8時～14日7時）
被害の状況	法面崩壊 L=20m, H=7m	法面崩壊 L=16m, H=5m
復旧工法	ふとん籠工 L=100m	鉄筋挿入工 L=82m 吹付工 A=90 m ²
復旧費用	10,000 千円	20,000 千円

* 復旧工法，費用については現時点の見込みであり，今後変更となることもある

3 工事への影響

(1) 復旧の見通し

2ヶ月程度

(2) 工期

令和2年11月末までとする

(3) 工事費

工事の精算により減額が見込まれており，復旧費用を見込んでも現契約金額の範囲内で施工が可能

4 土地造成事業会計への影響

現契約金額の範囲内での対応となるため，土地造成事業会計への影響は無い。

【参考：被害状況写真】

